

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2017年1月18日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	世界主要市場のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のバイオ医薬品関連企業の株式
運用方法	①主として、マザーファンド受益証券に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。また、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

ピクテ・バイオ医薬品 ファンド(1年決算型) 為替ヘッジなしコース

運用報告書(全体版)

第3期

決算日：2019年4月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型) 為替ヘッジなしコース」は、2019年4月15日に第3期の決算を行いましたので期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
(設定日) 2017年1月18日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	% -	百万円 275
1期(2017年4月13日)	10,159	0	1.6	10,138	1.4	98.5	441
2期(2018年4月13日)	10,429	0	2.7	11,117	9.7	97.6	1,333
3期(2019年4月15日)	11,080	0	6.2	12,048	8.4	97.7	2,944

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、ナスダック・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日(2017年1月18日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2018年4月13日	円 10,429	% -	11,117	% -	% 97.6
4月末	10,517	0.8	11,170	0.5	97.3
5月末	10,769	3.3	11,435	2.9	99.1
6月末	11,112	6.5	11,583	4.2	98.9
7月末	11,943	14.5	12,304	10.7	98.8
8月末	12,339	18.3	13,157	18.4	97.8
9月末	12,676	21.5	13,417	20.7	98.7
10月末	11,087	6.3	11,391	2.5	98.7
11月末	11,441	9.7	11,828	6.4	98.8
12月末	9,916	△ 4.9	10,231	△ 8.0	96.5
2019年1月末	11,176	7.2	11,436	2.9	100.1
2月末	11,620	11.4	12,278	10.4	98.2
3月末	11,088	6.3	11,774	5.9	99.1
(期末) 2019年4月15日	11,080	6.2	12,048	8.4	97.7

(注1) 騰落率は期首比です。

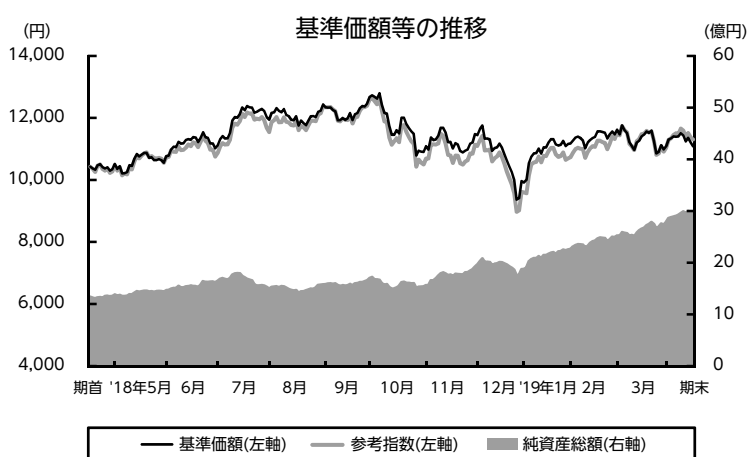
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、ナスダック・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日(2017年1月18日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、6.2%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/4/13	18/10/4	18/12/25	19/4/15
10,429円	12,796円	9,363円	11,080円

※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

【当期前半】

- 上昇▲ ・実質的に組入れているアムジェン、バイオジェン、リジェネロン・ファーマシューティカルズなどの株価が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルが上昇したこと

【当期後半】

- 下落▼ ・実質的に組入れているバイオジェン、ギリアド・サイエンシズ、マイラン、ジャズ・ファーマシューティカルズなどの株価が下落したこと

2. 投資環境

- ・ バイオ医薬品関連株式市場は、当期前半、米トランプ大統領が米国の薬価引き下げに意欲を示していたことから、上値の重い地合が継続していたものの、2018年5月に発表された薬価引き下げ策の影響が限定的との見方から上昇に転じました。その他、バイオジェン（米国）とエーザイ（日本）が共同開発するアルツハイマー病新薬候補をはじめ、有意な治験結果が目立ったことなども支援材料となりました。10月上旬から中旬にかけては、米中貿易戦争や米国の長期金利上昇などが景気に及ぼす悪影響が意識され、大幅に調整しました。当期後半は、12月にかけて、米中貿易摩擦の激化懸念、ブレグジットを巡る不透明感や米連邦準備制度理事会（FRB）が市場の予想以上に金融政策を引き締める姿勢を示したことなどを背景に世界的に株式市場が下落する中、下落しました。また、ウルトラジェニックス・ファーマシューティカルズ（米国）が、開発中の高リスク薬剤の治験で目標が達せられなかったことが嫌気され下落したことも同市場の重しとなりました。1月から期末にかけては、FRBの金融政策がハト派（金融緩和選好）的な姿勢に転換したことなどを背景に世界的に株価が上昇したことやバイオ医薬品セクターで大型のM&A（合併・買収）が発表されたことなどを好感し上昇しました。
- ・ 為替市場は、当期前半、米中貿易戦争や新興国通貨などを巡る懸念の高まりが円高圧力となったものの、米国の堅調な経済成長や日米の金融政策の違いが意識されたことから、米ドル高・円安が進行しました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施し、リスク回避姿勢が後退したことも米ドル高・円安要因となりました。当期後半は、1月上旬にかけて、株価下落で投資家のリスク回避姿勢が強まったことや世界的に景気減速懸念が強まり米金利が低下したことなどを背景に、米ドル安・円高が進行しました。1月中旬から期末にかけては、株式市場が反発し投資家のリスク回避姿勢が回復したことや米国や中国といった経済大国の一部の経済指標に景気回復の兆しが見られたことなどを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質的な外貨建資産につきましては原則として為替ヘッジを行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

主に世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇国・地域別組入比率

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	84.4%
デンマーク	3.0%
スイス	2.9%
アイルランド	2.7%
スペイン	2.0%
英国	1.0%
ケイマン諸島	0.9%
中国	0.5%
フランス	0.5%

【期末】

国・地域名	組入比率
米国	89.0%
スイス	5.4%
スペイン	2.0%
日本	0.7%
ケイマン諸島	0.6%
デンマーク	0.3%
フランス	0.2%

国・地域別では、米国などの比率が上昇しました。一方で、デンマークなどの比率が低下しました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	70.5%
医薬品	22.4%
ライフサイエンス関連	4.1%
ヘルスケア機器・用品	1.0%

【期末】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	71.5%
医薬品	17.4%
ライフサイエンス関連	8.3%
ヘルスケア機器・用品	0.9%

業種別では、バイオテクノロジーや医薬品などに投資しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セルジーン	米国	バイオテクノロジー	9.4%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	9.1%
バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	9.0%
ジャズ・ファーマシューティカルズ	米国	医薬品	6.2%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	5.3%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	5.0%
アレクシオン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.9%
マイラン	米国	医薬品	4.4%
PRAヘルス・サイエンシズ	米国	ライフサイエンス関連	3.6%
ユナイテッド・セラピューティクス	米国	バイオテクノロジー	3.1%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セルジーン	米国	バイオテクノロジー	8.9%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	8.3%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	7.5%
バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	6.5%
アレクシオン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	6.4%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	6.1%
ロシュ・ホールディング (ADR)	スイス	医薬品	5.4%
PRAヘルス・サイエンシズ	米国	ライフサイエンス関連	4.6%
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.0%
サイネオス・ヘルス	米国	ライフサイエンス関連	3.7%



(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

期末の組入上位銘柄は、

- － セルジーン : がん領域や免疫・炎症関連疾患などを中心に治療薬の発見や開発、商品化を行う。
 - － ギリアド・サイエンシズ : HIVやC型肝炎など感染症治療薬の分野に強みを持つ。
 - － リジェネロン・ファーマシューティカルズ : がんや慢性炎症、関節リウマチなどの治療薬の研究開発や商品化を手がける。
 - － バイオジェン : 神経学、腫瘍学、免疫学などを中心とした新薬の開発、製造、販売を行う。
 - － アレクシオン・ファーマシューティカルズ : 自己免疫疾患治療用の独自の免疫調整合成薬の研究、開発に取り組んでいるバイオ製薬会社。
- などとなりました。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。
なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第3期	
	自 2018年4月14日 至 2019年4月15日	
当期分配金		—
(対基準価額比率)		—
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		1,080

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

バイオ医薬品関連企業は、画期的な治療薬を提供し続けるものと予想され、相対的に高い利益成長が期待されます。また魅力的な新薬候補や高い技術力を求めて大手医薬品企業がバイオ医薬品関連企業を買収する動きは継続すると見られ、これは株価にとってプラス要因になると見えています。今後、薬価引き下げの動きや治験結果の発表、決算の内容などが株価動向に影響を与える可能性などに注視が必要と考えます。

(2) 投資方針

ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券への投資を通じて世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<マザーファンド>

世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年4月14日~2019年4月15日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	11,307円	-	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	233円 (123)	2.063% (1.086)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(98)	(0.869)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(12)	(0.109)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.011	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(1)	(0.011)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(0)	(0.000)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.049	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.018)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(3)	(0.022)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.010)	・その他は、信託事務の処理等に要する諸費用
合計	240	2.123	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	391,451	2,169,160	118,633	693,660

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	72,837,183千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,268,653千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2019年4月15日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	263,432	536,249	2,930,068

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2019年4月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	2,930,068	98.8
コール・ローン等、その他	36,857	1.2
投資信託財産総額	2,966,925	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・バイオ医薬品マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(76,246,183千円)の投資信託財産総額(77,309,430千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) ピクテ・バイオ医薬品マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=112.01円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,966,925,550円
コール・ローン等	36,857,283
ピクテ・バイオ医薬品 マザーファンド(評価額)	2,930,068,267
(B)負債	22,585,162
未払信託報酬	22,377,191
その他未払費用	207,971
(C)純資産総額(A-B)	2,944,340,388
元本	2,657,291,629
次期繰越損益金	287,048,759
(D)受益権総口数	2,657,291,629口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,080円

■損益の状況

当期 (自2018年4月14日 至2019年4月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 10,649円
支払利息	△ 10,649
(B)有価証券売買損益	11,987,544
売買益	109,180,452
売買損	△ 97,192,908
(C)信託報酬等	△ 38,511,170
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 26,534,275
(E)前期繰越損益金	△ 30,502,952
(F)追加信託差損益金	344,085,986
(配当等相当額)	(907,199)
(売買損益相当額)	(343,178,787)
(G)計(D+E+F)	287,048,759
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	287,048,759
追加信託差損益金	344,085,986
(配当等相当額)	(1,729,008)
(売買損益相当額)	(342,356,978)
繰越損益金	△ 57,037,227

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	1,278,858,361円
期中追加設定元本額	2,319,338,213円
期中一部解約元本額	940,904,945円
(注2) 1口当たり純資産額	11,080円

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(287,048,759円)より分配対象収益は287,048,759円(10,000口当たり1,080円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.45%以内の額です。

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド

運用状況のご報告

第19期（決算日：2019年4月15日）
（計算期間：2018年4月14日～2019年4月15日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド」は、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（1年決算型）円コース」、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなしコース」、「iTrustバイオ」、「ピクテ・バイオ医薬品ファンドⅡ（適格機関投資家専用）」および「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（1年決算型）為替ヘッジなしコース」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界主要市場のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。
主要投資対象	世界のバイオ医薬品関連企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
15期(2015年4月13日)	61,967	77.0	43,130	96.8	95.8	15,612
16期(2016年4月13日)	44,666	△27.9	30,090	△30.2	98.5	14,282
17期(2017年4月13日)	48,068	7.6	31,535	4.8	99.0	22,125
18期(2018年4月13日)	50,394	4.8	34,579	9.7	98.0	36,087
19期(2019年4月15日)	54,640	8.4	37,476	8.4	98.1	77,309

(注) 参考指数は、ナスダック・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日(2000年4月14日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2018年4月13日	50,394	—	34,579	—	98.0
4月末	50,861	0.9	34,744	0.5	97.8
5月末	52,183	3.6	35,568	2.9	99.4
6月末	53,941	7.0	36,029	4.2	99.3
7月末	58,094	15.3	38,273	10.7	99.0
8月末	60,128	19.3	40,924	18.4	97.8
9月末	61,865	22.8	41,732	20.7	98.5
10月末	54,180	7.5	35,432	2.5	99.2
11月末	56,010	11.1	36,791	6.4	99.1
12月末	48,607	△3.5	31,822	△8.0	96.7
2019年1月末	54,895	8.9	35,573	2.9	100.1
2月末	57,163	13.4	38,191	10.4	98.1
3月末	54,643	8.4	36,623	5.9	98.9
(期末)					
2019年4月15日	54,640	8.4	37,476	8.4	98.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数は、ナスダック・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日(2000年4月14日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、8.4%の上昇となりました。



※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/4/13	18/10/4	18/12/25	19/4/15
50,394円	62,471円	45,883円	54,640円

◇主な変動要因

【当期前半】

- 上昇↑ ・ 組入れているアムジェン、バイオジェン、リジェネロン・ファーマシューティカルズなどの株価が上昇したこと
- 上昇↑ ・ 円に対して米ドルが上昇したこと

【当期後半】

- 下落↓ ・ 組入れているバイオジェン、ギリアド・サイエンシズ、マイラン、ジャズ・ファーマシューティカルズなどの株価が下落したこと

2. 投資環境

- ・ バイオ医薬品関連株式市場は、当期前半、米トランプ大統領が米国の薬価引き下げに意欲を示していたことから、上値の重い地合いが継続していたものの、2018年5月に発表された薬価引き下げ策の影響が限定的との見方から上昇に転じました。その他、バイオジェン（米国）とエーザイ（日本）が共同開発するアルツハイマー病新薬候補をはじめ、有意な治験結果が目立ったことなども支援材料となりました。10月上旬から中旬にかけては、米中貿易戦争や米国の長期金利上昇などが景気に及ぼす悪影響が意識され、大幅に調整しました。当期後半は、12月にかけて、米中貿易摩擦の激化

懸念、ブレグジットを巡る不透明感や米連邦準備制度理事会（FRB）が市場の予想以上に金融政策を引き締める姿勢を示したことなどを背景に世界的に株式市場が下落する中、下落しました。また、ウルトラジェニクス・ファーマシューティカルズ（米国）が、開発中の高リスク薬剤の治験で目標が達せられなかったことが嫌気され下落したことも同市場の重しとなりました。1月から期末にかけては、FRBの金融政策がハト派（金融緩和選好）的な姿勢に転換したことなどを背景に世界的に株価が上昇したことやバイオ医薬品セクターで大型のM&A（合併・買収）が発表されたことなどを好感し上昇しました。

- ・為替市場は、当期前半、米中貿易戦争や新興国通貨などを巡る懸念の高まりが円高圧力となったものの、米国の堅調な経済成長や日米の金融政策の違いが意識されたことから、米ドル高・円安が進行しました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施し、リスク回避姿勢が後退したことも米ドル高・円安要因となりました。当期後半は、1月上旬にかけて、株価下落で投資家のリスク回避姿勢が強まったことや世界的に景気減速懸念が強まり米金利が低下したことなどを背景に、米ドル安・円高が進行しました。1月中旬から期末にかけては、株式市場が反発し投資家のリスク回避姿勢が回復したことや米国や中国といった経済大国の一部の経済指標に景気回復の兆しが見られたことなどを背景に、米ドル高・円安が進行しました。

3. 組入状況

主に世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇国・地域別組入比率

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	84.4%
デンマーク	3.0%
スイス	2.9%
アイルランド	2.7%
スペイン	2.0%
英国	1.0%
ケイマン諸島	0.9%
中国	0.5%
フランス	0.5%

【期末】

国・地域名	組入比率
米国	89.0%
スイス	5.4%
スペイン	2.0%
日本	0.7%
ケイマン諸島	0.6%
デンマーク	0.3%
フランス	0.2%

国・地域別では、米国などの比率が上昇しました。一方で、デンマークなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	70.5%
医薬品	22.4%
ライフサイエンス関連	4.1%
ヘルスケア機器・用品	1.0%

【期末】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	71.5%
医薬品	17.4%
ライフサイエンス関連	8.3%
ヘルスケア機器・用品	0.9%

業種別では、バイオテクノロジーや医薬品などに投資しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セルジーン	米国	バイオテクノロジー	9.4%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	9.1%
バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	9.0%
ジャズ・ファーマシューティカルズ	米国	医薬品	6.2%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	5.3%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	5.0%
アレクシオン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.9%
マイラン	米国	医薬品	4.4%
PRAヘルス・サイエンシズ	米国	ライフサイエンス関連	3.6%
ユナイテッド・セラピューティクス	米国	バイオテクノロジー	3.1%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セルジーン	米国	バイオテクノロジー	8.9%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	8.3%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	7.5%
バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	6.5%
アレクシオン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	6.4%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	6.1%
ロシュ・ホールディング(ADR)	スイス	医薬品	5.4%
PRAヘルス・サイエンシズ	米国	ライフサイエンス関連	4.6%
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.0%
サイネオス・ヘルス	米国	ライフサイエンス関連	3.7%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

期末の組入上位銘柄は、

- － セルジーン : がん領域や免疫・炎症関連疾患などを中心に治療薬の発見や開発、商品化を行う。
- － ギリアド・サイエンシズ : HIVやC型肝炎など感染症治療薬の分野に強みを持つ。
- － リジェネロン・ファーマシューティカルズ : がんや慢性炎症、関節リウマチなどの治療薬の研究開発や商品化を手がける。
- － バイオジェン : 神経学、腫瘍学、免疫学などを中心とした新薬の開発、製造、販売を行う。
- － アレクシオン・ファーマシューティカルズ : 自己免疫疾患治療用の独自の免疫調整合成薬の研究、開発に取り組んでいるバイオ製薬会社。

などとなりました。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

バイオ医薬品関連企業は、画期的な治療薬を提供し続けるものと予想され、相対的に高い利益成長が期待されます。また魅力的な新薬候補や高い技術力を求めて大手医薬品企業がバイオ医薬品関連企業を買収する動きは継続すると見られ、これは株価にとってプラス要因になると見えています。今後、薬価引き下げの動きや治験結果の発表、決算の内容などが株価動向に影響を与える可能性などに注視が必要と考えます。

(2) 投資方針

世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年4月14日~2019年4月15日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	55,214円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	6円 (6)	0.010% (0.010)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	15 (10) (5)	0.027 (0.018) (0.010)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理等に要する費用
合計	21	0.037	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買および取引の状況（2018年4月14日から2019年4月15日まで）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		92,123	497,099	28,961	159,458
		(1,605)	(2,321)	(318)	(5,223)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	72,837,183千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,268,653千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CELGENE CORP(アメリカ)	509	4,538,063	8,906	CELGENE CORP(アメリカ)	211	2,035,500	9,605
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	594	4,501,681	7,574	BIOGEN INC(アメリカ)	46	1,735,015	37,611
BIOGEN INC(アメリカ)	124	4,229,398	33,905	JAZZ PHARMACEUTICALS PLC(アメリカ)	69	1,357,679	19,591
REGENERON PHARMACEUTICALS(アメリカ)	90	3,857,539	42,423	H LUNDBECK A/S-SPN ADR(アメリカ)	166	1,344,925	8,067
VERTEX PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	159	2,982,700	18,688	GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	123	1,022,118	8,269
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS ADR(アメリカ)	861	2,964,080	3,441	ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC(アメリカ)	73	672,519	9,162
AMGEN INC(アメリカ)	138	2,932,194	21,201	IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	328	670,231	2,039
SYNEOS HEALTH INC(アメリカ)	548	2,911,326	5,312	ALDER BIOPHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	301	592,898	1,965
ALEXION PHARMACEUTICALS INC(アメリカ)	208	2,848,932	13,663	SAREPTA THERAPEUTICS INC(アメリカ)	46	522,153	11,277
PRA HEALTH SCIENCES INC(アメリカ)	195	2,227,900	11,401	SHIRE PLC-ADR(アメリカ)	28	512,940	17,997

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2018年4月14日から2019年4月15日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2019年4月15日現在)

外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
TAKEDA PHARMACEUTIC-SP ADR (アメリカ…米国店頭市場)	—	2,624	4,996	559,648	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	1,359	2,989	7,675	859,760	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACORDA THERAPEUTICS INC	1,383	2,551	3,124	350,028	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALDER BIOPHARMACEUTICALS INC	2,879	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	1,473	3,262	44,440	4,977,787	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMGEN INC	992	2,182	41,768	4,678,459	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	1,132	1,918	44,997	5,040,196	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	3,534	6,510	61,290	6,865,107	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CLOVIS ONCOLOGY INC	282	1,500	3,522	394,499	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DBV TECHNOLOGIES SA-SPON ADR	722	1,247	1,153	129,248	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EAGLE PHARMACEUTICALS INC	617	1,064	4,966	556,325	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXELIXIS INC	670	1,903	4,414	494,519	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GW PHARMACEUTICALS -ADR	277	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GENOMIC HEALTH INC	1,066	1,711	11,053	1,238,053	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GILEAD SCIENCES INC	4,075	8,782	57,334	6,421,987	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GRIFOLS SA-ADR	3,223	7,212	13,976	1,565,547	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
H LUNDBECK A/S-SPN ADR	1,793	458	1,990	222,984	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HALOZYME THERAPEUTICS INC	—	1,795	2,968	332,549	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	1,013	3,067	24,351	2,727,665	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSMED INC	651	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INNOVIVA INC	2,241	4,740	6,645	744,360	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTERCEPT PHARMACEUTICALS IN	532	1,079	10,273	1,150,696	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	695	1,486	1,873	209,889	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	—	867	7,335	821,670	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	3,001	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LEXICON PHARMACEUTICALS INC	4,153	6,382	3,874	433,946	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDICINES COMPANY	1,008	1,002	2,830	317,061	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDPACE HOLDINGS INC	468	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MYRIAD GENETICS INC	559	3,376	11,042	1,236,888	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	342	2,949	330,363	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OPKO HEALTH INC	5,140	7,348	1,822	204,116	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PRA HEALTH SCIENCES INC	1,405	3,103	31,529	3,531,628	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PTC THERAPEUTICS INC	501	1,189	4,450	498,492	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PACIRA BIOSCIENCES INC	501	1,999	7,550	845,700	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PORTOLA PHARMACEUTICALS INC	517	1,030	3,610	404,422	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PUMA BIOTECHNOLOGY INC	196	1,276	4,379	490,517	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RADIUS HEALTH INC	1,023	2,565	5,596	626,900	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGENERON PHARMACEUTICALS	552	1,345	51,532	5,772,125	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDINGS LTD-SPONS ADR	3,483	11,197	37,050	4,150,068	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ…米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
SAREPTA THERAPEUTICS INC	429	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SHIRE PLC-ADR	463	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SPARK THERAPEUTICS INC	263	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SUPERNUM PHARMACEUTICALS INC	757	2,384	9,001	1,008,312	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SYNEOS HEALTH INC	—	5,105	25,555	2,862,486	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TESARO INC	279	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	668	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITED THERAPEUTICS CORP	953	2,109	22,759	2,549,281	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VANDA PHARMACEUTICALS INC	—	3,936	6,954	779,019	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	1,495	27,325	3,060,741	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MYLAN NV	3,546	7,971	21,500	2,408,220	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALKERMES PLC	—	749	2,563	287,090	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHINA BIOLOGIC PRODUCTS HOLD	207	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	1,323	1,668	22,871	2,561,849	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NOVOCURE LTD	1,486	1,385	6,323	708,341	ヘルスケア機器・サービス	
PROTHENA CORP PLC	444	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
THERAVANCE BIOPHARMA INC	1,256	1,736	4,077	456,761	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	65,198 48	129,647 44	677,308 —	75,865,321 <98.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) 一印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成 (2019年4月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 75,865,322	% 98.1
コール・ローン等、その他	1,444,108	1.9
投資信託財産総額	77,309,430	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(76,246,183千円)の投資信託財産総額(77,309,430千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=112.01円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	77,309,430,926円
コール・ローン等	1,444,108,909
株式(評価額)	75,865,322,017
(B)負債	83,903
未払解約金	80,000
その他未払費用	3,903
(C)純資産総額(A-B)	77,309,347,023
元本	14,148,736,223
次期繰越損益金	63,160,610,800
(D)受益権総口数	14,148,736,223口
1万口当たり基準価額(C/D)	54,640円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	7,161,025,382円
期中追加設定元本額	9,406,000,182円
期中一部解約元本額	2,418,289,341円
(注2) 1口当たり純資産額	5.4640円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型) 為替ヘッジなしコース	12,838,944,132円
ピクテ・バイオ医薬品ファンドⅡ(適格機関投資家専用)	206,169,595円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型) 為替ヘッジなしコース	536,249,683円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型) 円コース	500,304,184円
iTrustバイオ	67,068,629円

■損益の状況

当期(自2018年4月14日 至2019年4月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	316,395,647円
受取配当金	300,577,356
受取利息	2,354,405
その他収益金	14,064,847
支払利息	△ 600,961
(B)有価証券売買損益	3,354,731,416
売買益	8,218,799,375
売買損	△ 4,864,067,959
(C)その他費用等	△ 13,226,696
(D)当期損益金(A+B+C)	3,657,900,367
(E)前期繰越損益金	28,926,109,630
(F)追加信託差損益金	42,126,479,818
(G)解約差損益金	△ 11,549,879,015
(H)計(D+E+F+G)	63,160,610,800
次期繰越損益金(H)	63,160,610,800

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。